

令和3年度 第2回 松本市男女共同参画推進委員会 会議録(要旨)

1 日時

令和4年3月17日(木) 午後1時30分～午後2時40分

2 場所

パレア松本(松本市女性センター) ネットワーク室

3 出席委員(17名)

委員長	平田 治美	委員	手塚 靖彦
副委員長	青木 豊夫	委員	戸田 竹廣
委員	赤羽 みち子	委員	中澤 孝
委員	一ノ瀬 知佐子	委員	中島 美帆
委員	犬飼 陽一	委員	降幡 英彦
委員	小原 静代	委員	松山 紘子
委員	唐澤 秀子	委員	宮川 昇
委員	熊谷 留理子	委員	宮田 芳彦
委員	田屋 昌子	委員	百瀬 章

4 事務局

住民自治局	局長	村山 修
人権共生課	課長	清沢 卓子
同上	課長補佐	窪田 直美
同上	係長	北平 知子
同上	主任	大澤 希実

5 会議次第

(1) 開会

(2) 挨拶

(3) 議事

ア 会議事項

(ア)男女共同参画・人権に関する意識調査の結果について

(イ)第5次松本市男女共同参画計画策定スケジュールについて

イ 今後の予定

委員任期(改選)について

6 会議の要旨

事務局

ア会議事項(ア)について、事務局資料に基づき説明

委員長

「ア 会議事項(ア)」について、事務局の説明が終わりました。質疑に入りますので、御質問・御意見のある方はお願いいたします。

資料等が膨大だということもあるかと思いますが、何か皆様の方でいかがでしょうか。

委員

資料の方、大変沢山あって、分かりやすく説明していただいたので、何か不明点というわけでもないのですが、このデータをどう使うかというところの計画があればお伺いしたいです。

事務局

貴重なデータが今回得られましたので、先ほど「まとめ」として申し上げましたように男女共同参画を進めていくにあたり、足りない部分が見えてきたと認識しております。その部分についてさらに推進できるような計画を作っていきたいと考えております。

委員

効果的に使えば、こういうデータは「すごく意外」とか、日本の中で平均的なところとすごくずれているところはないと思うので、使えるとしたら自分の、例えば学生なら自分の同級生はこんな風に思っているというところで身近に感じられる、自分はこういう意識だったけれどみんなはまだまだ多いんだとか、効果的に使えば啓発活動などにもうまく使えるのかなと思いました。

それで、質問が一つありますが、中高生については回答に対して大人として思うところは皆さんあるかと思いますが、やはり結果については大人とは違うということは読んでいった方がいいと思います。大人の考えを忖度して、つまりお父さん・お母さんにこういう風に期待されているとか、お父さんはきっとこう言うだろうとか、そういうことをおそらく反映しているので、どちらかと言うと大人が反省すべき点として取った方がいいかなと思います。中高生が将来子どもを持つかわからないと思っていると言って、由々しきことととらえるのは直接的すぎるのかなと思いました。

委員長

ありがとうございました。その他の方、是非いかがでしょうか。

委員

項目が多くてすべて見られていないかもしれないので、もし既にあるようならすみません。先ほど、親の介護について中高生への質問で「する」という割合と「わからない」という割合が62.1%と34.2%というお話があったかと思うのですが、大人に対してのアンケートには介護について、この質問に相当するものはどこにありますか。

事務局

はい、大人についてはこの設問は特にしていないのですが、多少該当するとすれば、12ページの「あなたは結婚されていますか」という部分かと思います。あとは13～14ページの中に「高齢者や病人の介護」という部分で尋ねて割合が出ているというところはありません。全く同じ設問はないです。

委員

26ページにも「家事、子育て、介護」という設問がありますが、これも近いと考えてよろしいでしょうか。

事務局

はい、そうですね。

委員

そこで最近気になったのが、親の介護をするという割合が62.1%というのは多いのか少ないのか私は分からないのですが、自分が思っていたよりは多いなと言うのが正直な感想です。親の介護という時に昔と考え方が違うなと思ったのが、パートナーの親の介護をどうするかということで、親の介護というのは実の親を実子が行うということが若い方のスタンダードになっています。30～40代くらいまでの夫婦はそういうことを思っている方が多いので、実際その方たちの親の世代は「自分は義理の親の介護をしてきた」と思っているので、例えば息子がいればそのお嫁さんが介護をすべきだと思っている古いパターンがあって、そこで揉めてしまうという話も聞きます。その親の介護をするということについて、今後質問を作れるとしたら、パートナーの親の介護もすると考えているのか、それとも自分の親の介護をすると考えているのか、中高生と一般のアンケートの開きがあるのか興味があります。勝手な興味でもありますが、動向を探るという意味でも、世代ごとに感じ方に違いがあるのか、もし今後、項目を検討することがあれば、この辺りも考えていただけると大変ありがたいです。

事務局

はい、御意見として承っておきます。

委員長

議長の方から質問です。この結果を成人の年代別の解釈と、中高生の家族構成が3世代まで、(多世代や年齢が上の世代を)経験していない中でのこうした回答結果の解釈は、中高生においても異なるかと思えますし、成人の方も年齢や働き盛りや一定の年齢以上だったり違うので、今回概要的な結果をお示しされていると思いますが、解釈や詳細をどのように検討されるのか教えてください。

事務局

今回の調査は、今日お伝えしたのは本当に概要ということで、ある一部の断面を切り取ってお見せしたということです。そもそもこの意識調査は来年度の第5次計画を策定するための基

礎資料とするために実施したものです。なので、計画を立てる中で解釈をどのように行って、こういう部分に活かしたいんだということは、この男女共同参画推進委員会にお示しする形になると思いますので、またその時に色々な角度からみた御意見をいただければと思っております。

委員長

ありがとうございました。皆様の方からも何か御関心のあることがあれば、出していただけるとありがたいですが、いかがでしょうか。

オンライン御参加の皆様からはいかがでしょうか。

委員

家庭生活の担当者という設問のところで、一つの家を管理していくという時に例えば庭の草取りであるとか剪定とか暖房機の手入れとか軽い修繕なども仕事になると思います。マンション暮らしでやらなくていいというところもあるかと思いますが、私の住んでいる田舎では一戸建てを持って広い庭もあるということであれば、必然的にこの辺のメリハリは付いてしまうのではないかと思います。したがって、草取りとか剪定とかも家事だということになれば、数字も変わってくるのではないかと思います。

それと、女性の社会参加が低い理由についての設問がありますが、その辺の男女差についてはどのようになっていますか。「女性自身が責任のある役職に就くことに消極的だから」という理由で自治会の役員にならないということがあるとするれば、男女差でどうなっているのか。男性が「自治会などの団体の代表者は男性がやることになっている」ということであれば差別になっていると思いますが、その辺はどうなんでしょうか。

事務局

報告書の36ページをご覧ください。今日、説明が行き届かなかったのですが、「問8 自治会や町内会、PTAなどの役職、議員や行政委員における女性の参画が低い傾向にあります。その理由は何だと思えますか。」という設問があります。結果はグラフの通りです。

委員

それは資料見ればわかるんですが、男性も女性も答えてるんじゃないですか。これは合計数字ですよ。

事務局

そうです。

委員

だから、男女差があるんじゃないですかと聞いているんです。取ってないんですか。

事務局

はい、隣の37ページを見ていただくと、男女別になっております。

委員

だから、女性の方が高いよね。これは勝手な思い込みかもしれないけど。

事務局

そうですね、男性の方が高い部分と女性の方が高い部分とありますので、意識の差があるということが言えると思います。

委員

そう、その辺については改善をしないと女性の委員が増えないですよ。いずれにしても、アンケート項目を具体的に範囲を広くしてやらないと家事ってこういうものだけなんだと答えていたら数字が変わってしまうし、町会の役員の構成についても変わってしまうということです。もし今後5年に同じようなアンケートを取るということであれば、変えていった方がいいと私は思います。

委員長

はい、貴重な御意見をありがとうございました。前の委員会でも議論になっていましたが、継続的に同じ設問で変化を見ていくということも説明があったかと思います。常に同じ項目で変化を見るということと共に、新しい積極的な御意見をいただく中で、より良い状況を把握・改革するために進めていけたらと思います。

他にいかがでしょうか。

委員

質問と言うよりは、次の計画に向けてのお願いですが、先ほどから何人かの委員の方が触れられているように、このアンケートの結果は膨大なものになっており、「家庭生活」や「就労」、「社会参加」など、色々な項目について、あるべき姿とのギャップが今、調査結果に表れていると思います。市としてのあるべき姿を明確にしていった方が第5次計画を立案されるときに、各政策が実行性のあるものになるのではないかと思いますので、是非そこはお願いしたいと思います。次回の委員会でも我々委員にも明示していただいた方が、意見も出てくると思います。

事務局

はい、貴重な御意見をありがとうございます。その通りだと思います。計画を立てていく過程では、そういった「あるべき姿」「理想の姿」「松本市がこれから目指していくべきもの」と言うのを皆様にも理解していただけるようにお示していきたいと思っています。

委員長

他にはございますか。お感じになること、あるかと思いますが、よろしいでしょうか。では、一旦終わらせていただきます。

それでは、引き続き、事務局の方から「ア 会議事項(イ)」について説明をお願いします。

事務局

「ア 会議事項(イ)」について、事務局資料に基づき説明

委員長

「ア 会議事項(イ)」について、事務局の説明が終わりました。この件について質疑に入りますので、御質問・御意見のある方はお願いいたします。

(意見なし)

よろしいでしょうか。来年度は会議が4回開催されるということです。皆様の方も御案内や資料等が届くかと思いますが、よろしく申し上げます。

それではないようでしたら、事務局の方から「イ 今後の予定」について説明をお願いします。

事務局

「イ 今後の予定」について説明

委員長

ありがとうございました。今の件について、皆様から何か質問等ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

全体を通して何か御質問はありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは以上をもちまして、令和3年度第2回松本市男女共同参画推進委員会の議事を終了させていただきます。ありがとうございました。

以上